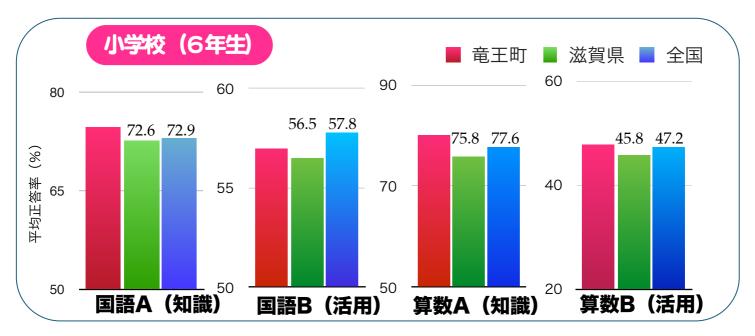
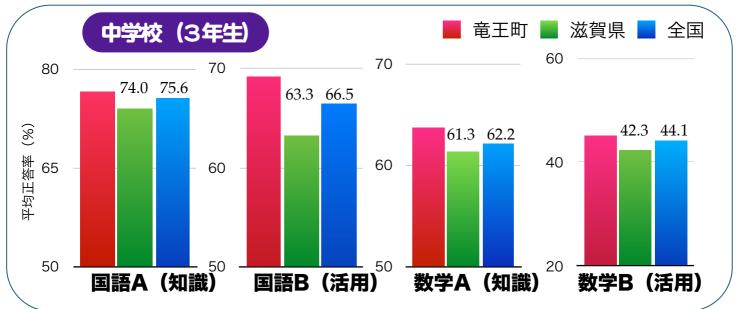
竜王町の教育の現状

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果より





- ・小学校の学力調査結果は、すべての教科において滋賀県平均を上回り、国語A (知識)・算数A(知識)・算数B(活用)においては、全国平均を上回っている。
- ・中学校においては、全ての調査結果において滋賀県平均、全国平均共に上回って いる。
- ・国語においては、特に「根拠を明確にして自分の考えを書く」等の「書く能力」 に課題があったが、全校体制で授業力向上、指導改善に努めてきたことにより正 答率が高まっている。
- 算数および数学においては、計算や数学的な処理だけでなく、説明したり表現したりする力も高まってきている。

良い点(全国平均より高く、よく努力していると思われる項目)

- 自分にはよい所があると思う。
- ・将来の夢や目標を持っている。小
- ・家で学校の宿題をしている。
- ・学級で話し合って学級のきまり等を決めている。
- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある。小
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う。中
- ・先生は、理解していないところを分かるまで教えてくれる。
- ・地域の行事に参加している。小
- ・学校の規則を守っている。小中
- ・今回の国語の問題について、最後まで解答を書こうと努力した。
- ・算数の勉強は好き。大切だと思う。よくわかる。将来、役に立つと思う。

改善点(全国平均より低く、努力を要する項目)

- ・毎日の生活習慣(朝食の摂取率、起床・就寝時刻)
- ・チャレンジ精神(難しいことでも、失敗を恐れず挑戦する。)
- ・自尊感情(自分には、よいところがあると思うか。)中
- ・1日当たりのテレビゲーム、スマートフォンでの通話やメール等の時間が長い。 小中
- ・平日の家庭学習の時間確保や計画的な学習が必要である。 小中
- ・土曜日、日曜日など休日の家庭学習の時間が短い。小
- 新聞を読む。ニュースを見る。

学校や教育委員会においても子ども達の学力向上に向けて、次のようなことに 取り組んでいます。

- ①国語、算数・数学を中心とした、基礎的・基本的学習内容の確実な定着
- ②小学校算数科における少人数指導による、きめ細かな指導とわかる授業
- ③教員の授業力向上、指導改善を目指した研究と研修等の実施
- ④町独自の「つまずき診断テスト」の実施による指導の充実
- ⑤タブレット端末、電子黒板機能付プロジェクター等のICT機器の活用による、 よくわかる授業の展開
- ⑥2学期の早期開始による授業時数の確保
- ⑦幼稚園・小中学校への町費による支援員等の配置
- ⑧公民館における長期休業中の学力アップ教室の実施